



パスファインダーとは？

テーマごとに、学習・研究に役立つ資料や Web サイト、調べ方などをまとめた「探し方の道しるべ」です。主に学修相談カウンターの支援員（本学院生）が各自の得意分野で作成しています。

テーマ



JapanKnowledge Lib (ジャパンナレッジリブ) で 個別検索を使ってみよう

作成担当／作成日／(必要に応じて) 最終更新日

初任期教員養成コース | 回生/2026 年 1 月作成

イントロダクション

JapanKnowledge Lib とは？

JapanKnowledge (ジャパンナレッジ) は、百科事典や辞書、専門事典、叢書など 50 以上のコンテンツを一括で検索できるデータベースです。レポートや論文を書くための調べものや、就職活動の情報収集など、さまざまに使うことができます。

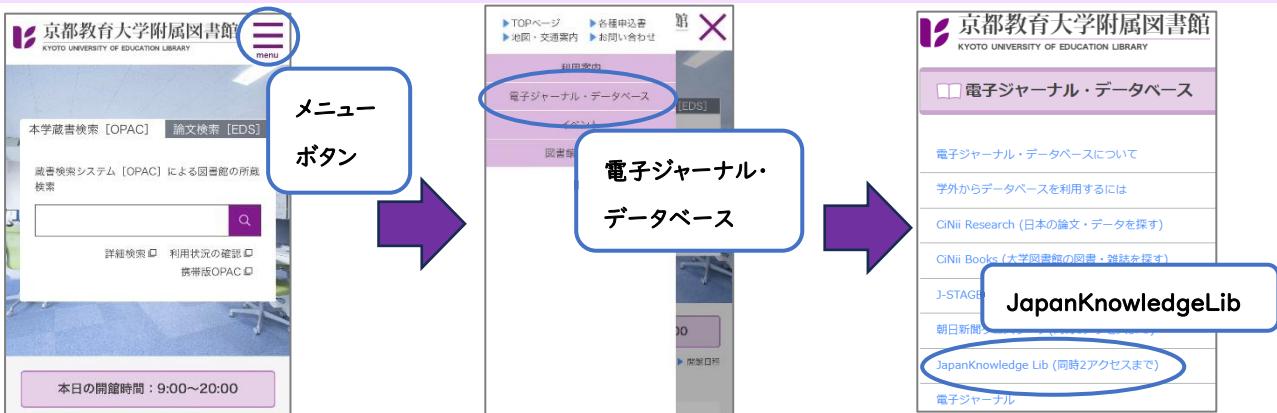
◆学内 LAN につながった端末から利用するか、Shibboleth(シボレス)認証で学外からも利用可能です。

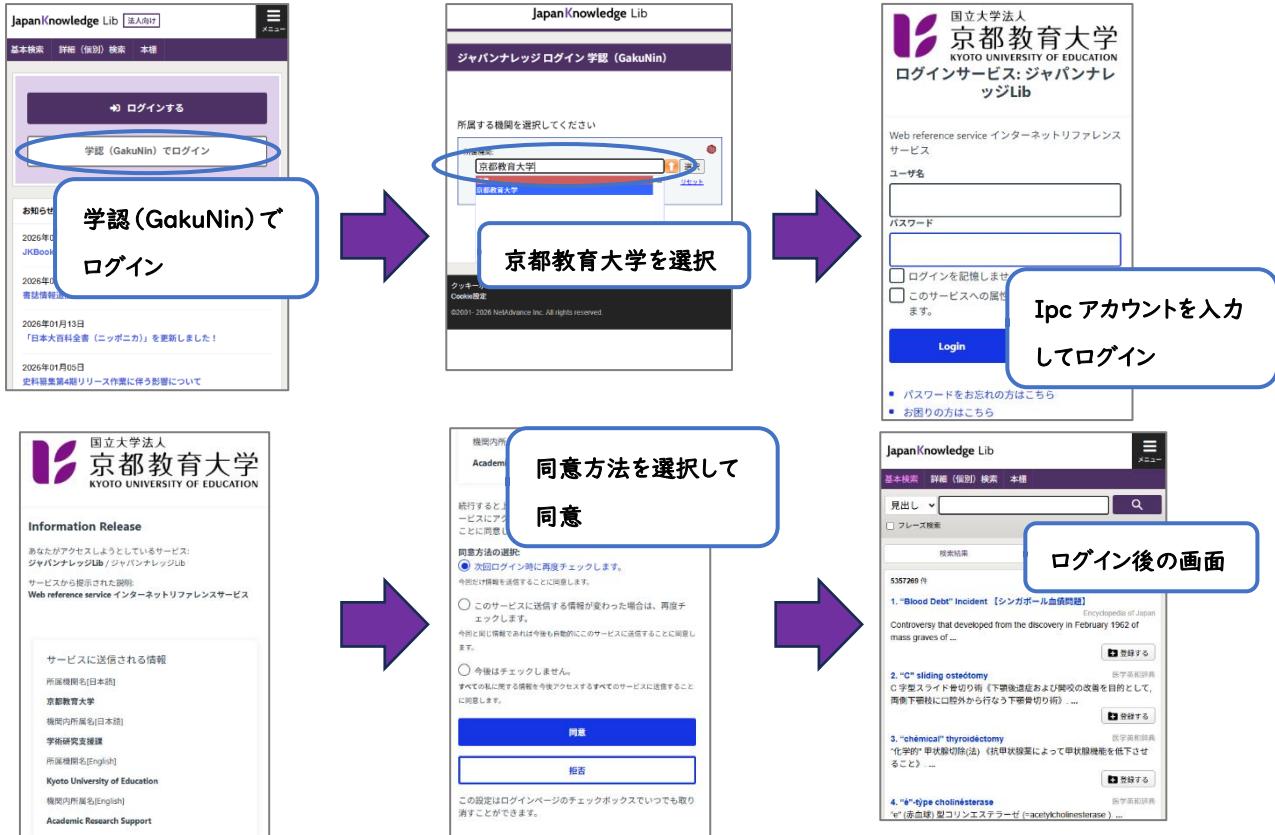
◆学内同時アクセスは 2 台までです。利用終了後は必ずログアウトしてください。

京都教育大学では 基本搭載コンテンツ+国史大辞典+大漢和辞典+角川古語大辞典 が利用できます。

*基本搭載コンテンツの詳細はジャパンナレッジのパンフレットやホームページでご覧ください。

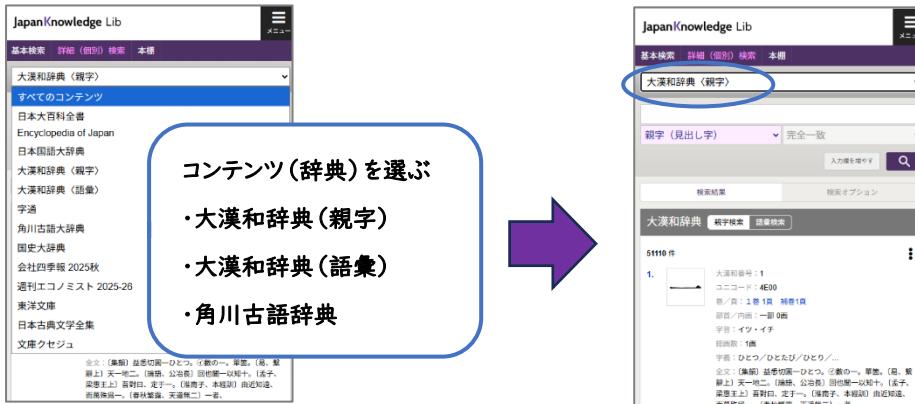
JapanKnowledge Lib の利用方法（ログインや画面の見方など）





詳細(個別)検索について

「大漢和辞典(親字)」「大漢和辞典(語彙)」「角川古語大辞典」を選ぶと、それぞれ辞書の特性に合わせた調べ方ができます。



I. 大漢和辞典(親字)

大漢和辞典(親字)は、漢字一字そのものを詳しく調べたいときに用いる検索方法です。検索欄に調べたい漢字を直接入力することで、その漢字の基本情報を確認できます。また、漢字の読みや部首、総画数から検索することもでき、さらに部品検索を使えば、読みや部首が分からない漢字でも、形の一部から探すことが可能です。検索結果には、Unicode、部首、音訓、意味、総画数、古典での出典例などが表示され、漢文や古典学習、文献調査において非常に有用です。漢字一字の字義や歴史的用法まで幅広く調べたい場合に最適な辞典です。

2. 大漢和辞典(語彙)

大漢和辞典(語彙)は、漢字単体ではなく、熟語や成句などの語彙を調べるための検索方法です。漢字の組み合わせや語句全体を入力して検索することで、それぞれの語の意味や読み、出典、用例を確認できます。語彙検索に切り替えると専用のタブが有効になり、語の単位で体系的に調べることができます。単なる意味調べにとどまらず、成句や複合語の用例や出典情報まで確認できる点が特徴で、語の使われ方を理解したいときに役立ちます。

3. 角川古語大辞典

角川古語大辞典は、平安・鎌倉・中世を中心とした古典日本語の語彙を調べるための辞典です。見出し語は、よみ仮名、漢字表記、歴史的仮名遣い、現代仮名遣いのいずれからでも検索でき、詳細検索では見出し語のみ、用例、図版の有無など、検索範囲を細かく指定できます。また、出典名で絞り込むこともできるため、特定の古典作品の中で使われている語を調べることも可能です。検索結果には、語の意味だけでなく、具体的な用例や出典、時代による用法の変化まで示され、古語の理解を深めるのに非常に適した辞典です。す、成句や複合語の用例や出典情報まで確認できる点が特徴で、語の使われ方を理解したいときに役立ちます。

※詳細検索(個別)については、JapanKnowledge 公式ホームページで公開されている「JapanKnowledge Lib 使い方ガイド」にて、操作方法が詳しく紹介されています。
(<https://japanknowledge.com/library/materials02.html>)

辞書	主な用途	できる検索
大漢和辞典(親字)	漢字一字の意味・成り立ち	親字/部首/画数など
大漢和辞典(語彙)	漢字語句・熟語	語義/出典/用例/読み/ 文字数など
角川古語大辞典	古語の意味・用例	読み仮名/漢字/用例/出典/分類 など